

災害ボランティアコーディネーター 養成講座

～災害時の役割、平常時の活動をともに考え、学ぶ～

第38期



2月3日(土)・10日(土)・11日(日・祝)【全3日間】

南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されたことを受け、名古屋市でも地震などの大規模災害に対する備えを平常時から行っていくことが重要な課題となっています。

名古屋市では、災害時に全国から集まるボランティアの受付・整理を行い、被災者のニーズを把握して、ボランティアと結びつける役割を担う「災害ボランティアコーディネーター」を養成しています。

市内各地でこれまでの修了生が、災害発生時だけでなく、平常時にも、地域の防災力を高めるために活動しています。積極的に活動していく意欲のある方のご参加をお待ちしています！



日 時／令和6年 ①2月3日(土) ②2月10日(土) ③2月11日(日・祝)
各日9:30～17:00

会 場／① 真宗大谷派名古屋別院(東別院)(中区橋2-8-55)
地下鉄名城線「東別院」下車4番出口より徒歩5分
市バス「東別院前」降車 徒歩4～5分

②③ 名古屋市市民活動推進センター 集会室

受講料／無料

定 員／50名(応募多数の場合は抽選)

主 催／名古屋市

企画運営／認定NPO法人レスキューストックヤード

運営協力／なごや防災ボラネット

プログラム

日 時	テ ー マ	内 容
1 日目 2月3日(土)	防災の基本概念と災害時における災害ボランティアセンターの運営を学ぶ	■講義「『温故知新』と『居安思危』で大規模災害を凌ぐ」 ■講義「災害ボランティアコーディネーターの役割」 ■グループワーク「災害ボランティアセンター受付模擬演習」 等
2 日目 2月10日(土)	災害時における被災地の状況を学ぶ	■講義「社協と災害ボランティアコーディネーターとの関わり」 ■「避難者の生の声を聴く」 ■講義「実際の災害現場から学ぶ」 等
3 日目 2月11日(日)	平常時の活動とネットワークの重要性を学ぶ	■講義「災害時要配慮者の課題」 ■講義「地域の防災力を高めよう」 ■グループワーク「考えよう！平常時にできること」 等

※カリキュラムは都合により、一部変更になる可能性があります。

受講について

対 象／市内在住・在勤・在学の方（中学生以上）で3日間通して受講可能な方、かつ本講座の趣旨を理解し、本市災害ボランティアコーディネーターとして、受講後、災害発生時だけでなく、平常時にも積極的に啓発活動に参加していく意思のある方

定 員／**50名(応募者多数の場合は抽選となります)** 受講料／**無料**

➢当講座を修了された方には名古屋市長名の修了証が交付されるほか、本市「災害ボランティアコーディネーター」として登録されます。
また、災害発生時には、協力依頼や各種情報の提供をすることがあります。

申し込み方法



▲申込フォーム

➢右の二次元コードを読み取り、専用フォームから申込をお願いします。

※ 専用フォームからの申込が難しい場合は、電子メールまたは往復はがきに、①住所、②氏名（ふりがな）、③電話番号、④学校名または勤務先（市外在住の方のみ）、⑤年齢、⑥メールアドレスを記入し、市民活動推進センターへお申し込みください。電子メールの場合は、件名を「災害ボランティアコーディネーター養成講座」としてください。

※ 抽選後、当選者には受講決定通知（電子メールまたははがき）を送付いたします。

締 切／**令和6年1月12日(金) 必着**

【申し込み・問い合わせ】

名古屋市市民活動推進センター

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク デザインセンタービル6階

TEL:052-228-8039 FAX:052-228-8073

Eメール：npo@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

URL：https://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/